因伯だより

2018 秋冬

児童養護施設
因伯子供学園

〒682－0854
鳥取県倉吉市
みどり町3249

TEL 0858-22-2639
FAX 0858-47-0234

ホームページ
http://www.inpakukodomo.jp/

今年の冬は暖冬で倉吉は雪もほぼ積もらず穏やかな冬となりました。みなさんはいかがすごされましたでしょうか？

「因伯だより2018秋冬」号をお届けします。

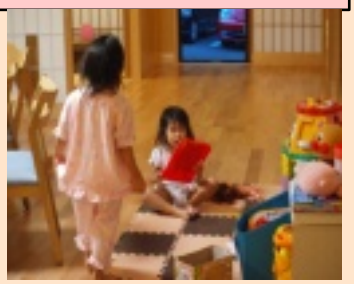
まずは楓ホームの紹介からです。

楓（かえで）

幼児女児	2名	職員	男性1名
小学生女子	2名		女性4名
中学生女子	1名		
高校生女子	3名		

（H31．3.1時

楓ホームは、創立110周年記念事業で建てられて2年目のホームです。
現在女の子8名が暮らしています。3歳～18歳と幅広い年齢層。その分、年上のお姉さんに甘えたり、年上のお姉さんが面倒を見てくれたりと自然に関わり合う姿が見られます。
　甘えたい盛りのおチビさんから思春期真っ只中のお姉さん達が毎日賑やかく過ごしています。



一緒にテレビを見たり、お菓子を作ったり。お花見や遠足と楓ホームとしての思い出が増えてきました。

～楓の職員より～

張り切り屋さんに、自由気ままなおちびさん。甘えんぼさんに文学女子。受験生。色々悩むお年頃の子に、いよいよ社会に飛び立つ子。楓ホームは、個性豊かな女の子８名が過ごしています。

大舎で過ごして来た子ども達が大半。「本館の時は～だったのに」と本館での生活と比べて不満が出ることもあります。でも、一人一人に個室があり、お弁当おかずを自分の好みにしてもらえたり、お菓子やパン作りが出来たり。これまで経験出来なかったことが出来ている良さは実感してくれているのでは？

職員としては、小さい子の面倒を見てくれたり、食事作りの手伝いをしてくれたりと今まで見れなかった一面を知れたし、何より子ども同士も職員も距離が縮まったと思っています。

そんな楓ホームの紅一点？の男性職員、通称「岡ちゃん」からも一言頂きます！。

こんにちは、楓ホームのパン職人、、岡空たかしです。日々の業務や、子どもの対応に追われ、毎日がてんやわんやで、もう2年か！と言うのが正直な感想です。腹の立つこともあるけれど、なぜかいつも楓の皆の事を考えてしまう。こんなこと言ったら本当はいけないのかもしれないですが、楓の皆が一番かわいい！！(笑)。素直じゃない時もあるけど、皆優しい自慢の子ども達。ってこんなこと普段言えないので(笑)、ここに書いてみました。

私の楽しみは、美味しい食べ物を作って子ども達にふるまうことです。最近はうちの高校生エースに仕事を奪われて（彼女の作ったメロンパンがとても美味しかった…）おりますが、まだまだ私も負けないぞ！パン作りに限らず、日々の生活の中で子ども達と楽しくやっていけたら、と思っています。

秋・冬の学園行事 紹介します！

創立記念祭(112周年) 11/18

「１９０６年に創立し、今年で因伯子供学園は、１１２年を迎えました。みんなでごちそうをいただきお祝いをしました！」

富士警備保障株式会社もちつき大会12/23

「富士警備保障のみなさん、毎年恒例のもちつき大会ありがとうございます。」

明倫絵本の会「さくらのよみきかせ」

「さくらの会のみなさん、毎月心温まるよみきかせありがとうございます。職員も癒されてます。感謝です。」

芋煮会と避難訓練 12/8

チロルさんからのケーキ寄附

倉吉の「ケーキショップチロル」さんから毎月バースデーケーキの寄附をいただいています。子どもたちはチロルさんのケーキが大好きです。いつもおいしいケーキをありがとうございます。

バロンさん来園11/17

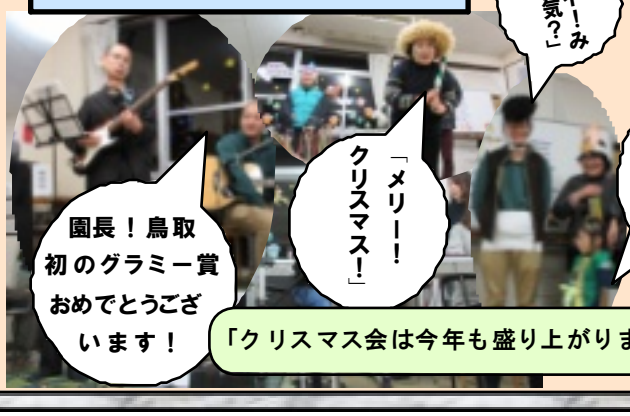
「バロンさんが来園され大道芸を披露して下さいました。ありがとうございました。」

末日聖徒イエス・キリスト教会 クリスマスソング12/24

小鴨地区民生児童委員さんとの交流会 1/12

「小鴨地区民生委員のみなさんにわらべ館・やまびこ館に連れていっていただきました。楽しい時間をありがとうございました。」

クリスマス会12/25

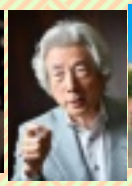


「クリスマス会は今年も盛り上がりました！」

アミパラ招待12/15

「イオン株式会社から招待して頂き、ゲームセンターで遊戯、フードコートでは昼食ごちそうになりました。ありがとうございました。」

あの日・あの時・あの頃は？！！！２００１



このコーナーでは入社してから現在までを振り返ってもらい、どんなことを感じているのか？聞いてみました！

今回は平成１３年(２００１年)に入社した２名です。現在勤続１８年目となる職員です。

＊右は２人が入社した２００１年に起きた出来事、そして因伯子供学園のその年の様子です。

～平成１３年(２００１年)の主な出来事～

【世界の出来事】●ジョージ・W・ブッシュ、アメリカ合衆国大統領に就任●アメリカ同時多発テロ事件(9・11)

【日本の出来事】●小泉純一郎、内閣総理大臣に就任●野依良治、ノーベル化学賞受賞●日本で初めてBSE(狂牛病)に感染した牛が発見された●えひめ丸事故●「千と千尋の神隠し」劇場公開●USJ・東京ディズニーシー開園●ゲームボーイアドバンス発売●iPod発表　＊Wikipedia・ニコニコ大百科より

2001年当時の因伯子供学園の行事　＊職員会記録抜粋

４月：入学祝い
５月：学園遠足(蒜山高原センター)
６月：ちまき作り
７月：県養キャンプ
８月：海水浴
11月：創立記念祭
12月：餅つき、クリスマス会
３月：卒業祝い

2001年当時の因伯子供学園の出来事＊職員会記録抜粋

○初代権利ノート配布
　現行の権利ノートの前の初代権利ノート発行
○自治会の設立
　４月に話し合い実施

○意見箱の設置
　自治会長等の立ち合いのもと開封し、出て来た意見は職員会で共有し対応していくこと。子どもの意見はもちろんのこと、職員も投函可。
○グランドフェンス工事　　など

「振り返って」

栄養士　１８年目　松原由美

因伯子供学園に入社して何年目？と聞かれ、毎回覚えていられないぐらい月日が経つのを早く感じます。一つ言えるのは、入社したとき何年目かは「お姉ちゃん、友達」という年代や感じだったのが今では「お母さん、親戚の叔母さん、それ以上・・・。」という年代になり、感じ方や子どもに対しての接し方が変わったのかな・・？自分がもっと成長しないといけないのかな・・と思う毎日です。

最初の頃は、アスレチックに行き、海に貝拾い、釣りなどといった身体を使う遊びをし子ども達と負けじと遊んでいました。なので、自分の楽しかった思い出も子どもたちに作ってもらい、ありがたかったな、と思っています。

卒園した子に「学園のあのメニューが食べたくなる」「自分でも作りたい」「何で私は残して捨てとったんだろう・・。今思えばもったいないよな・・。」という言葉を聞くと、その時はケンカしても、今（卒園してから）この気持ちになってくれて、何だか嬉しく、心がポッと温かくなる思い出もあります。今調理師ではなく栄養士３年目というまだまだ頼りない新人さんになり、アレルギーのこと、歯の事など勉強していく一方、調理師だった知識を生かし、いろんな料理の作り方や買い物（お金の遣い方）なども教えていきたいです。

最後にみんな！「松原かーちゃんが何でも・・？はできないけど、出来ることは受け止めるのでどーんと来い！」という気持ちでいます。

「子どもたちとの思い出」

保育士　１８年目　岸田千佳

因伯子供学園で働かせてもらい今までに、たくさんの子どもたちと過ごしてきました。たくさんの思い出の中から私の心に特に残っているエピソードを３つ紹介します。

①小学生の女の子４名を担当していた時に自分たちでオムライス弁当を作って「潮風の丘とまり」に行き、芝生のある公園の亀の石舞台の上でお弁当を食べようとした際…。一人の子がお弁当を落としてしまうハプニングが発生！すると、子ども同士で自分の分を分けてあげている何とも微笑ましい光景があったこと。

②炊事の職員さんと一緒に男の子たちを釣りに連れて行った際、釣れた魚を川に戻そうと投げると…。鳥がパクッとくわえて持って行ってしまった！というなかなかないと思われる体験。

③卵を持って足湯と温泉卵を作りに行った時、おばちゃん二人組がおられたので一緒に作りましょと卵を渡してあげると、「ありがとう」と１００円玉を下さり、「あれっ、なんだか得しちゃったな」と子どもと顔を見合わせてしまったこと。

私はこれからも学園で働き、たくさんの子どもたちと一緒にいっぱい笑って、楽しい日々を共に過ごし、思い出をたくさんつくっていきたいと思っています。

因伯子供学園へのご寄付に感謝申し上げます。

2018年8月30日から2019年3月11日まで、ご寄付いただいた方々は下記の通りです。
心より感謝し、ご報告申し上げます。敬省略

寄付者

鳥取県労働者福祉協議会	鳥取県朝日会	石亀政道	河本充弘
今井隼人	山下誠	生田百合子	鳥取短期大学 オレンジリボン同好会
JA鳥取中央	相見槻子	鳥取県	山陰合同銀行 倉吉西出張所
池本道江	鈴本光平	福井聡志	モウモウETセンター
成徳地区更生保護女性会	倉吉信用金庫	一般財団法人リプレット 基金事業財団	徳田恵理子
明倫小学校さくら	日本鏡餅組合	妙寂寺	（株）日本出版販売
山陰中央新報社	伊藤広徳	富士綜合警備保障株式会社	倉吉カトリック教会
倉吉キリンの会	（株）尾家産業米子営業所	大前長年	吉祥院
チロル	エスプリ・ドゥ・フルール	松浦浩子	尾崎美由紀
子ども未来ネットワーク	カーブス倉吉店		

お仕事紹介②
～里親支援専門相談員編～

○里親支援専門相談員とは？

児童相談所の職員や地域の里親会と連携して、里親の開拓や里親に対する研修、里親家庭の相談対応など、里親を支援し施設と里親をつなぐ役割を果たします。

○実際どんな仕事をしているのか？

里親家庭への家庭訪問や電話により家の様子や委託されている児童の様子を聞かせてもらい状況把握と相談対応、そして里親会と協力して里親会行事の計画や開催のお手伝いもさせてもらっています。その他家庭生活体験事業についての里親さんとの調整、里親さんに対する認定前研修や更新研修も担当させてもらっています。当学園ではまだ前例がありませんが、施設から里親への児童の措置変更の際のアフターフォローも大切な業務となっています。今後里親委託が重視されていく上で、施設と里親との関係性はより近いものになっていくと考えられます。そのうえで両者の窓口としてしっかりとした関係を構築していきたいと思っています。

玉城心理士のちょこっとコーナー

ストレス発散と聞くと気持ちをすっきりさせることをイメージしますが、身体の緊張をほぐすことでも気持ちが和らぎます。これは自律神経の働きによるものです。今回は「呼吸法」という方法をご紹介します。

手順は簡単です。①ゆったりと座る、または仰向けになります。②おなかに軽く手を当てます。③口を閉じたまま、3つ数えながらゆっくり鼻から息を吸います（おなかが膨らむように）。④吸いきったところで息を止め、1つ数えます。⑤唇を小さく開いて6つ数えながらゆっくりと息を吐きます。⑥しばらく③から⑤を繰り返し、リラックスした感覚を味わいます。その後、自然な呼吸に戻しゆっくりと目を開けて終わります。

1，2，3で吸って4で止め、5，6，7，8，9，10で吐くというリズムが基本で、吐く方を長くする事がリラックスするコツです。

編集後記

この春、担当児童が卒園します。私が就職したときにはもういた子なので、十五年の付き合いになります。我が子より長くその成長を見てきました。私の膝にちょこんと座っていたあの子が…と感慨深いものがあります。母親の愛情を誰よりも求め続け、「どうせ…」が口癖で、泣くことは負けることと言わんばかりに弱みを見せないように平然と。でも必死に必死に生きてきた子です。

彼女の担当としてこれで良かったのだろうか。今さら言っても遅いのだけれど。でも、間違いなく、これからの私の人生の中でこの子との日々が私の養育の基準となり、指標となります。

児童養護施設職員として十五年経っても自信はまだない。でも、この子の結婚式に出る、この子の子どもを抱っこする。これを楽しみにもうしばらくは頑張って働いておかないとな。

今まで本当にありがとう。今年も卒園生を送り出す季節が来ます。いつまでも、私達はあなたたちの幸せを祈って、ここにいるからね。私事ではありますが、以上編集後記とさせていただきます。

広報誌編集委員　小坂阿季

長年、学園の看板猫として愛されてきたホームズ君。昨年末、みんなに見守られながら旅立ちました。いつもみんなに癒しを提供してくれていました。天国でも元気でね…。